

Web  
× IoT

メイカーズチャレンジ

2018-20

参加費無料！

Web  
ブラウザ技術で  
IoTに挑戦！  
#WebIoTmakers

in 茨城

## 学生や若手エンジニアを対象とした IoT システム開発のスキルアップイベント

STEP①

### ハンズオン講習会

Raspberry Pi 3 を使って  
JavaScript によるハードウェア制御を学ぼう！

2019.8.10 SAT  
～ 8.11 SUN

@茨城工業高等専門学校

STEP②

### ハッカソン

ハンズオン講習会で学んだ知識を活かして  
実際にデバイスづくりに挑戦しよう！

2019.8.31 SAT  
～ 9.1 SUN

@茨城工業高等専門学校

### 参加特典が盛り沢山！

- ★ ハッカソン作品制作にかかる材料費 (チームあたり MAX 20,000円) の補助あり！
- ★ ハッカソン終了後、チームに1台 Raspberry Pi 3 B+ をプレゼント！
- ★ 最優秀チームには、2020年2月-3月頃に東京で開催されるイベントでの作品展示の機会提供およびメンバーのご招待！(詳細後日決定)
- ★ 特別賞として、つくばで開催されるめぶき F G ものづくり企業フォーラム2020や茨城県高度情報化推進協議会主催イベント等での作品展示機会を提供！

<https://webiotmakers.github.io/>

主催: 総務省関東総合通信局  
Web×IoT メイカーズチャレンジ 茨城運営委員会

協力: 茨城県 / 茨城工業高等専門学校 / 茨城大学 / 茨城県高度情報化推進協議会

後援: スマートIoT推進フォーラム

運営事務局: 株式会社常陽産業研究所



# CHIRIMEN for Raspberry Pi 3を教材にした実践講習！

Web×IoT メイカーズチャレンジ 2019-20 in 茨城では、小型ボードコンピューター Raspberry Pi 3を使って、JavaScript によるハードウェアの制御を2日間のハンズオン形式で学び、その3週間後に学んだ技術を活用し、モノづくりを伴ったハッカソンを行います。

前半日程のハンズオン講習会では、電波リテラシーを含むIoTの基礎知識に関する講義の後、実際にネットと接続したセンサーやアクチュエータ（モータなど）の制御をハンズオン形式の講習会で学びます。

後半のハッカソンでは、ハンズオン講習会で学んだ技術を活かしてIoT作品をチーム毎に制作し、その成果を競います。チーム結成からハッカソンまでの準備期間は約3週間。その間にメンバーと相談して作品制作に必要な材料を調達していただきます。

「Webを触ったり、ちょっとしたプログラミングならやったことがあるけれど、Raspberry Piは触ったことがない…」という方、「ボードコンピューターでIoTを学びたい…!」といった方などに特にオススメのスキルアップイベントです。

ハッカソンに参加してみたいけれど自分のスキルが少々不安…という初めての方はもちろん、昨年参加して今年もチャレンジしたい!という方もぜひご参加ください。



「Web×IoT メイカーズチャレンジ in 茨城2018-19」の様子

## Web×IoT メイカーズチャレンジ 2019-20 in 茨城 開催概要

日程	ハンズオン講習会	: 2019年8月10日(土) - 11日(日) 10:00~17:00 (予定)
	ハッカソン	: 2019年8月31日(土) - 9月1日(日) 10:00~17:00 (予定)

※ 基本的に、全日程への参加が必要です

会場 茨城工業高等専門学校 (茨城県ひたちなか市中根866)

参加費 無料

定員 30名 ※応募者多数の場合は抽選となります。

応募資格 若者を対象としますが、年齢制限は設けません。中学生、高校生、大学生、社会人等どなたでも参加可能です。また、茨城県外の方の参加も可能です。

(HTMLやJavaScriptについて、一定の知識・技能を有していることを推奨します。)

お問い合わせ Web×IoT メイカーズチャレンジ 茨城運営委員会  
(常陽産業研究所) Email: [iot-ibaraki@joyonet.co.jp](mailto:iot-ibaraki@joyonet.co.jp)

参加申込受付は  
**7/11(木)~7/25(木)**

イベントの詳細・お申込み方法などについては、以下サイトを御覧ください。

<https://webiotmakers.connpass.com/event/133969/>

※ 本文中に記載されているブランド名、会社名、製品名等は、それぞれ各社の登録商標または商標です。